

講義科目 : 居住環境特別演習	単位数 : 4
担当 : 笠 浩一朗	学習形 : 必修科目
	* 第2学年で履修

講義の内容・方法および到達目標

近年、居住環境を改善するために、情報科学技術を利用する機会が増えてきている。居住環境の改善に、情報科学技術がどのように利用されているのかを理解し、実際に情報科学技術を利用して居住環境の改善方法を提案し、その方法を検証・考察することを到達目標とする。

講義は、前期はプログラミングやHP制作などについて学び、卒業研究または卒業制作に向けて必要となる基礎知識と基礎技術について学ぶ。後期は、卒業研究または卒業制作の活動を中心に行う。ゼミ活動の一環として、情報関係の資格の勉強も推奨する。

授業計画

第1回	ガイダンスと個別面談	第16回	個別面談
第2回	HP制作1 (WWWの仕組み)	第17回	情報収集
第3回	HP制作2 (HTMLでテンプレート作成)	第18回	情報収集の報告
第4回	HP制作3 (HTMLで各ページ作成)	第19回	計画の作成
第5回	HP制作4 (CSS)	第20回	計画の報告
第6回	Scratchで個人作品の制作	第21回	制作の準備
第7回	Scratchで個人作品の発表	第22回	ゼミ内発表
第8回	Scratchでグループ作品の制作	第23回	制作
第9回	Scratchでグループ作品の発表	第24回	制作の修正
第10回	中間の個別面談	第25回	制作の報告
第11回	プログラミング1 (開発環境構築)	第26回	卒業論文の構成の確認
第12回	プログラミング2 (変数と型)	第27回	卒業論文の内容の確認
第13回	プログラミング3 (基本構文)	第28回	卒業研究発表の準備
第14回	プログラミング4 (関数)	第29回	卒業研究発表の練習
第15回	卒業研究、卒業制作の内容決定	第30回	卒業研究論文の提出

教材・テキスト・参考文献等

参考文献1 : 「スッキリわかるC言語入門」, インプレス (ISBN978-4-295-00368-7)

参考文献2 : 「ホームページ作成のツボとコツがゼッタイにわかる本」, 秀和システム (ISBN978-4-7980-4777-5)

成績評価方法

普段のゼミ活動をもとに評価する。